

## 単行本

## Title of Scientific Books

合田幸広：“薬学の基礎，品質保証と生薬学”，植物化学：70名の寄稿集 常磐植物化学研究所「創業70周年記念誌」，pp.85-86 (2019)

伊豆津健一：“バイオ医薬品の凍結乾燥とその評価”，凍結乾燥の最適な条件設定による品質の安定化，中川究也編，サイエンス&テクノロジー，東京，pp.165-177 (2020)

伊豆津健一，津本浩平\*：“タンパク質医薬品の凝集機構と凝集評価・抑制方法”，タンパク質のアモルファス凝集と溶解性，黒田裕，有坂文雄監修，シーエムシー出版，東京，pp.163-169 (2019)

\* 東京大学大学院工学系研究科

坂本知昭：“製剤開発，品質・プロセス管理のための赤外・ラマンスペクトル測定法”，坂本知昭監修，(株)じほう，東京，pp.1-204 (2019)

坂本知昭：“第17改正日本薬局方第二追補解説書”，ラマンスペクトル測定法 など，(株)廣川書店，東京，pp.B4-B22，他 (2019)

川崎ナナ\*<sup>1</sup>，中澤志織\*<sup>2</sup>，橋井則貴：“遊離糖鎖のLC/MS. 試料分析講座”，糖質分析，丸善出版(株)，東京，pp.201-208 (2019)

\*<sup>1</sup> 横浜市立大

\*<sup>2</sup> 日立製作所

Hashii N: “Glycoscience: Basic Science to Applications. Chapter 5 Antibody Pharmaceuticals 5.2 Quality Evaluation of Glycoprotein Products Using Glycoprotein with Homogeneous Glycans”, Springer Nature Singapore Pte Ltd., Singapore, pp.129-131 (2019)

石井明子：“バイオ医薬品の連続生産における品質管理” 固形製剤とバイオ医薬品の連続生産，(株)シーエムシー出版，東京，pp.82-87 (2019)

局外生規2018出版検討会 (丸山卓郎，袴塚高志)：“和英対訳 日本薬局方外生薬規格2018 (付・技術情報)，局外生規2018出版検討会編集，(株)薬事日報社，東京 (2020)

花尻(木倉)瑠理，緒方潤，田中理恵：“大麻問題の現状”，第I章 大麻とは，「危険ドラッグ等の乱用防止のより効果的な普及啓発に関する研究」研究班，真興交易医書出版部，東京，pp.7-17 (2020)

花尻(木倉)瑠理，緒方潤，田中理恵：“大麻問題の現状”，第VI章 世界の大麻事情・欧州，「危険ドラッグ等の乱用防止のより効果的な普及啓発に関する研究」研究班，真興交易医書出版部，東京，pp.80-87 (2020)

花尻(木倉)瑠理：“大麻問題の現状”，第VII章 大麻草およびその成分の医療での活用・欧州，「危険ドラッグ等の乱用防止のより効果的な普及啓発に関する研究」研究班，真興交易医書出版部，東京，pp.98-104 (2020)

澤田留美：“関節・軟骨の再生医療”，第11章 関節・軟骨再生医療等製品の品質及び安全性評価の指標，佐藤正人監修，(株)シーエムシー出版，東京，pp.232-42 (2019)

吉田徳幸，井上貴雄：“医薬品開発における中分子領域(核酸医薬・ペプチド医薬品)における開発戦略”，第2章 核酸医薬品の創薬開発におけるポイント 第4節核酸医薬品の規制整備に向けた取り組み，株式会社情報機構，pp.81-88 (2019)

大岡伸通，柴田識人，服部隆行，内藤幹彦：“細胞死”，その分子機構，生理機能，病態制御，三浦正幸・清水重臣編，株式会社化学同人，pp.173-185 (2019)

鈴木孝昌：“医薬品開発におけるオミクス解析技術～ゲノム・トランスクリプトーム・プロテオーム・メタボローム～”，第5章オミクス解析の役割と今後 第3節診断薬開発における課題と有用性，株式会社情報機構 pp.165-173 (2020)

岡本吉弘，坂口圭介，靄島由二：“無機/有機材料の表面処理・改質による生体適合性付与” 第IV編第1章 医療機器の承認審査に求められる生体適合性評価，無機/有機材料の表面処理・改質による生体適合性付与，靄島由二監修，(株)シーエムシー出版，東京，pp.239-247 (2019)

中岡竜介，靄島由二：“無機/有機材料の表面処理・改質による生体適合性付与” 第IV編第2章 材料/細胞界面特性に着目した生体適合性評価，靄島由二監修，(株)シーエムシー出版，東京，pp.248-254 (2019)

森下裕貴, 福井千恵, 野村祐介, 靛島由二: “無機/有機材料の表面処理・改質による生体適合性付与”, 第IV編第3章 蛋白質吸着挙動に着目したチタン材料の骨親和性評価, 靛島由二監修, (株)シーエムシー出版, 東京, pp.255-263 (2019)

植松美幸, 岡本吉弘, 靛島由二: “無機/有機材料の表面処理・改質による生体適合性付与” 第IV編第4章 材料表面近傍の水和状態の*in silico*解析と生体適合性予測への応用, 靛島由二監修, (株)シーエムシー出版, 東京, pp.264-265 (2019)

野村祐介, 福井千恵, 森下裕貴, 靛島由二: “無機/有機材料の表面処理・改質による生体適合性付与”, 第IV編 第5章 RNAアプタマーを利用した新規機能性医用材料の創成, 靛島由二監修, (株)シーエムシー出版, 東京, pp.307-315 (2019)

中岡竜介, 加藤玲子, 靛島由二: “脱細胞化組織の作製法と医療・バイオ応用”, 第I編第3章 脱細胞化組織を利用した医療機器に適用可能なガイドライン等について - 生体由来材料を利用した新規機能を有する医療機器に関する評価指標 -, (株)シーエムシー出版, 東京, pp.24-31 (2019)

五十嵐良明: “衛生試験法・注解2020”, 3.2 香粧品試験法, (公社)日本薬学会編集, 金原出版(株), 東京, pp.723-766 (2020)

酒井信夫: “衛生試験法・注解2020”, 4.4 空気試験法, (公社)日本薬学会編集, 金原出版(株), 東京, pp.1027-1214 (2020)

根本了: “衛生試験法・注解2020”, 2.4.2.2 農薬 1) 一斉分析法: (2) 高速液体クロマトグラフィー/質量分析法による定性および定量, (公社)日本薬学会, 金原出版(株), 東京, pp.479-486 (2020)

永山敏廣, 大城直雅, 小木曾基樹, 小島尚, 高取聡, 高野伊知郎, 高橋正幸, 中島正博, 根本了, 藤本啓, 松木宏晃, 水越一史, 三宅司郎, 宮下隆, 村上太郎, 村上りつ子, 望月直樹: “衛生試験法・注解2020”, 2 飲食物試験法 2.2 天然有毒物質試験法, (公社)日本薬学会, 金原出版(株), 東京, pp.285-349 (2020)

永山敏廣, 岡尚男, 小木曾基樹, 小島尚, 高取聡, 高野伊知郎, 寺田久屋, 根本了, 松木宏晃, 水越一史, 三宅

司郎, 宮下隆, 村上りつ子, 望月直樹, 吉村健一: “衛生試験法・注解2020”, 2 飲食物試験法 2.4 食品汚染物試験法, (公社)日本薬学会, 金原出版(株), 東京, pp.431-598 (2020)

穂山浩: “衛生試験法・注解2020”, 食品成分試験法, (公社)日本薬学会, 金原出版(株), 東京, pp.185-272 (2020)

穂山浩: “食品衛生検査指針 理化学編追補 2019”, 第10章 異物, (公社)日本食品衛生協会, 東京, pp.2-275 (2019)

相崎健一, 阿部裕, 石井雄二, 井上薫, 小川久美子, 小野竜一, 北嶋聡, 工藤由起子, 久保田浩樹, 小島肇, 佐藤恭子, 杉本直樹, 杉山圭一, 高木篤也, 高橋雄, 高橋祐次, 多田敦子, 建部千絵, 田邊思帆里, 青永晩, 豊田武士, 西崎雄三, 平林容子, 広瀬明彦, 本間正充, 増村健一, 増本直子, 六鹿元雄, 安井学(分担執筆又は編集): “第9版食品添加物公定書解説書”, 川西徹, 穂山浩, 河村葉子, 佐藤恭子監修, 廣川書店, 東京 (2019)

佐藤恭子: “衛生試験法・注解2020”, 2.3 食品添加物試験法, 公益社団法人日本薬学会編, 金原出版(株), 東京, pp.351-430 (2020)

Nishizaki Y, Masumoto N, Sugimoto N: “Reference Module in Chemistry, Molecular Sciences and Chemical Engineering”, Application of <sup>1</sup>H-quantitative NMR from the viewpoint of regulatory science, Elsevier, 2019. doi: 10.1016/B978-0-12-409547-2.14681-5

河村葉子, 六鹿元雄: “衛生試験法・注解2020”, 3.1 器具・容器包装および玩具試験法, 公益社団法人日本薬学会編, 金原出版(株), 東京, pp.627-722 (2020)

佐々木貴正: “リスク学事典”, 微生物の包括的リスク管理, 日本リスク研究学会編集, 丸善出版(株), 東京, pp.472-475 (2019)

佐々木貴正: “農業経済学事典”, 食中毒のリスク管理とリスク評価, 日本農業経済学会編集, 丸善出版(株), 東京, pp.298-299 (2019)

渡邊瑞貴, 大庭誠, 出水庸介: 日本薬学会第139回年会シンポジウム「フォルダマーの魅力-新たな創薬への可能性-」薬事日報, 2019年3月15日 (2019).

出水庸介：第十七改正日本薬局方第二追補・解説書，廣川書店。

蜂須賀暁子：“衛生試験法・注解2020”，1.4.放射能試験法，2.5.放射性物質試験法，（公社）日本薬学会編集，金原出版（株），東京，pp.173-188，599-626（2020）

畝山智香子：“農業経済学事典”，化学物質のリスク管理とリスク評価など，日本農業経済学会編集，丸善出版（株），東京，pp.296-297，pp.304-305（2019）

畝山智香子：“国産食肉の安全・安心2019”，食に関するリスク情報のとらえ方，公益財団法人日本食肉消費総合センター，東京，pp.55-64（2020）

畝山智香子：“総業管理士養成研修テキスト三級 食品安全と食品衛生”，第4章 化学的ハザード，一般社団法人日本惣業協会，東京，pp.34-51（2019）

Takeshi Morita, Yoshiyuki Shigeta, Toshime Igarashi: “Information Resources in Toxicology, 5th Edition.” Volume 2: The Global Arena. Chapter 20: Japan. Editor-in-Chiefs: Philip Wexler. Academic Press, Elsevier, (2020) ISBN: 9780128216118

北嶋聡：獣医毒性学〈第二版〉，第21章化学物質と有害作用 9.自然毒，日本比較薬理学・毒性学会編，近代出版，pp.210-14（2019）ISBN: 978-4-87402-260-3

高橋祐次：獣医毒性学〈第二版〉，第17章 皮膚・粘膜毒性，第21章化学物質と有害作用 8.工業化学物質，日本比較薬理学・毒性学会編，近代出版，pp.162-8，pp.207-10（2019）ISBN: 978-4-87402-260-3

増村健一：衛生試験法・注解2020，1.3 遺伝毒性試験法，（公社）日本薬学会編，金原出版（株），東京，pp.135-138，161-162，164-166（2020）（編集および執筆分担）

堀端克良：衛生試験法・注解2020，1.3 遺伝毒性試験法，（公社）日本薬学会編，金原出版（株），東京，pp.166-167（2020）

Kojima H, Sakai Y, Tanaka N: “Japanese Contributions to the Development of Alternative Test Methods”, Section 2: Contributions From Countries, Regions and Organisations, The History of Alternative Test Methods in Toxicology, Edited by Michael Balls, Robert Combes and Andrew Worth, Elsevier, Netherlands, pp.79-85（2019）

Landsiedel R, Gamo M, Hirose A: “The Role of In Vivo Screening Studies in Assessing Manufactured Nanomaterials”, In Vivo Inhalation Toxicity Screening Methods for Manufactured Nanomaterials, Takebayashi T, Landsiedel R, Gamo M eds, In Current Topics in Environmental Health and Preventive Medicine, Springer (Springer Nature Singapore Pte Ltd) , pp.1-21（2019）